

大原児童館 事業評価表

※事業区分「1」・・・仕様書事業 事業区分「2」・・・自主事業(企画事業)

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 H28	平成28年度の参加人数					実施回数 H29	平成29年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H28年度	H29年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ 0歳児 はいはいクラブ よちよちクラブ	月2回程度	10	13	14	23	281	0	0	294	575	31	340	0	0	358	698	はいはいクラブ3ヶ月から6ヶ月・よちよちクラブ7ヶ月から1歳と月齢別で活動を行った。はいはいクラブでは和室のゆったりとした雰囲気の中で、ふれあい遊びや簡単なおもちゃ作りを行った。初めてののお子さんから二児、三児の子どもの親とあり、情報交換なども行われた。 よちよちクラブは、後期は乳幼児親子の申し込みが32組あり、保育園や公民館の協力で駐車場を確保し、スムーズに行われた。どちらのクラブもわらべ歌や音楽に触れられる機会を設け、親子共々落ち着いた雰囲気の中で活動となった。
		② 乳幼児クラブ 1歳児 ひよこクラブ	月2回	10			17	238	0	0	252	490	15	287	0	0	275	562	親子のふれあい遊びを中心に活動した。歩行が確立してきた子ども達は、探索活動が盛んな時期となってきたことから、活発に遊べる内容を取り入れた。地域にある、公園までの散歩や身体を使つての模倣遊びなど身近な場所や物でふれあい遊びを行い、クラブ終了後のアンケートも好評を得た。家庭ではやりづらい水遊び、片栗粉遊びも児童館で思いきり楽しめる遊びと企画し、大いに喜ばれていた。
		③ 乳幼児クラブ 2歳児 うさぎクラブ キンダークラブ	月2回程度	10			34	316	0	0	288	604	31	315	0	0	321	636	うさぎクラブはふれあい遊びや季節感を味わえる簡単な製作を行った。絵の具・はさみ・糊等を使用し、様々な経験ができた。 キンダークラブは親子でとんだり、走ったり、登ったりと身体を思いきり動かす、2歳児の動きを考えた内容とした。親子で向き合い、一緒に身体を動かすことにより、親も良い運動になったと聞いた。
	小 計						74	835	0	0	834	1669	77	942	0	0	954	1896	
	2	④ 乳幼児自主事業 まみいずきっちゃん お話ランド ママとあそぼう えいごで遊ぼう ママと子のキラキラタイム パパとあそぼう ちゃぶちゃぶプール	月5・6回程度		13	11	91	917	0	10	870	1797	53	534	3	0	483	1020	「語りの会」「個人文庫」の方々の協力で乳幼児親子が絵本に親しむ事のできる環境が整っている。また、29年度は職員が、エレクトーンを弾き、読み聞かせに効果音やバックミュージックを付ける事により、利用者から、「違った感じで絵本が楽しめた」「子どもが良く見ていた」などの嬉しい声を頂いた。 29年度は乳幼児クラブにみえる方のみでなく、自由来館の親子に声をかけ、自由参加の会に参加してもらえよう努めた。クラブのみでなく、自由に来館し、乳幼児親子にとって、憩いの場につなげるようにした。
小 計							91	917	0	10	870	1797	53	534	3	0	483	1020	

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 H28	平成28年度の参加人数					実施 回数 H29	平成29年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H28 年度	H29 年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
児童を 対象とし た事業	1	① 一輪車クラブ	月1・2回	各6回	13	13	18	0	422	3	0	425	15	0	354	0	2	356	29年度、新しく開設されたジュニアリトミッククラブ。様々な楽器に触れる経験ができたり、ミュージックベル・トーンチャイムの楽器を使って、演奏の練習を行い、児童館まつり、ぽっかぽか広場と大きな行事のオープニング披露となった。演奏を聴いた方からは、「きれいな音色で、すばらしかったよ」と声をかけていただき、子ども達も自信となった。 手芸クラブは、予定人数15名のところ、22名希望者があった。担当職員の希望に応えたいという思いから希望者全員受け、活動を行った。裁縫の基本の玉止め、並縫いのできる作品やスノードーム、アイロンビーズ、動物ぼんぼん作りなど多様な作品作りを楽しんだ。親も子どもに裁縫の経験させたいという思いがあり、終了と同時に、次回の申込みを確認される方も多くいる活動であった。
		子どもスタッフクラブ	月1・2回				19	0	215	7	6	228	17	0	154	0	1	155	
		運動あそびクラブ	月1回				11	3	93	0	4	100	11	0	123	0	0	123	
		手芸クラブ	年8回				8	0	113	1	0	114	8	0	107	0	0	107	
		ジュニアリトミック	月1回											12	0	66	0	1	
		② ボランティア活動	月1・2回	20	0	91	19	0	110	18	0	88	5	7	100	29年度のボランティア活動は草取りや、窓拭き、館内掃除、区の敬老会のプレゼント作りが主な活動となった。子ども達は意欲的に活動し、敬老会のプレゼントの『はしおき』は200以上を製作。子ども達が進んで行った。できた作品は敬老会でお年寄りにプレゼントし、喜んでいただけた。			
	小 計						76	3	934	30	10	977	81	0	892	5	11	908	
2	③ 児童自主事業 絵本の読み聞かせ 体力チャレンジ番付(毎月) リトルシェフ みんなで遊ぼう 折り紙を折ろう 雑巾を縫いましょう ドッジボール大会 季節行事(クリスマス会等) 子どもスタッフ交流会 一輪車クラブ交流会	月4、5回程度		13	12	81	126	1156	116	253	1651	79	22	620	21	65	728	絵本の読み聞かせでは、児童館の本だけでなく、図書館の本も利用し、実施した。毎回楽しみに参加する子ども達が増えてきた。 体力チャレンジ番付は、毎月2日間にわたって行ない「今日はどんな内容?」「なん時からやる?」など期待を膨らませ活動に参加している。『やるからには1位になりたい!!』という子もあり、盛り上がる。特に児童館・児童センター合同チャレンジ番付では、「大原児童館、頑張るぞ!!」と張り切る子ども達の姿があった。 28年度は高校生主導のドッジボールの大会を29年度は小学生のみで行った。異年齢での戦いとなったが、高学年が低学年を思いやる姿が見られた。1年生も参加でき、大いに盛り上がった。	
小 計						81	126	1156	116	253	1651	79	22	620	21	65	728		

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 H28	平成28年度の参加人数					実施回数 H29	平成29年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H28年度	H29年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
地域・多世代間交流事業	1	① 児童館まつり 大原児童館まつり ぽっかぽかひろば	11月25日 3月3日	1	14	13	2	85	181	26	113	405	2	66	124	38	123	351	児童館まつり・・・運営委員、母親クラブ、小泉中学校ボランティア、地域の方々の協力と小泉中学プラスバンド・一輪車クラブ・ジュニアリミック・子どもスタッフの発表で大いに盛り上がった。地域の方々に子ども達の頑張りを見ていただく良い機会となった。 ぽっかぽか広場・・・母親クラブとの共催事業。「ぽこあぽっぽ」による、演奏を楽しんだ。各クラブの発表も行い、1年の活動の成果を見ていただけた。
		② 移動児童館 小泉公民館ふれあいまつり まちづくりもちつき大会	9月24日 12月3日				2	74	132	15	66	287	2	64	122	16	63	265	小泉公民館ふれあいまつりでの遊びのコーナー・青少年町づくり市民会議によるもちつき大会でのじゃんけん遊びコーナーを担当した。子ども達が考えた遊びを持ち込んで行った。もちつきの会場では、子どもスタッフクラブ員による赤い羽根共同募金を活動も行い、地域の方々に協力を得られた。
	小 計						4	159	313	41	179	692	4	130	246	54	186	616	
	2	③ 地域・多世代交流事業 お花見会 七夕会 お箸の演奏とお茶会 小泉保育園との交流会 小泉保育園訪問 学童連携出張児童館 施設訪問 敬老会参加 青少年町づくり市民会議 共催事業	月1回程度		14	13	18	198	241	25	445	909	14	219	123	33	376	751	お花見の会・七夕会・お箸の演奏とお茶会などシルバークラブの方々に参加を呼びかけ、また、子ども達には、おじいさん、おばあさんと一緒に遊びに来よう呼びかけた。一緒に調理を楽しんだり、歌を歌ったり、短い時間ではあるが、楽しいひと時を過ごした。 区の行事への参加や学童との連携事業として、出張児童館で遊びの場や遊びの提供、保育園との交流事業では子ども達が考え、製作したパネルシアターやマジックを持ち込んだ。また、施設訪問でも『お手玉カラフル倒しゲーム』を用意し一緒に遊び、お年寄りとも交流を深めた。地域の中で児童館をより多くの方に知ってもらえるよう努めた。どの機関からも「来年度も一緒にお願したい」と要望がある。
		小 計					18	198	241	25	445	909	14	219	123	33	376	751	

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 H28	平成28年度の参加人数					実施回数 H29	平成29年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H28年度	H29年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
中高生事業	1	① 中高生ボランティア	7・8・11・3月	3	13	12	9	0	0	69	5	74	6	0	0	49	0	49	小泉中学校の協力で、児童館行事にボランティアを募集し、活動を依頼した。小学生の頃、児童館に遊びに来ていた子や、活動に興味を持った中学生が参加し遊びのコーナーや子ども達のサポートで活躍した。また、多治見西高校のインターアクトクラブが企画から実施までを行い、『中高生とあそぼう』が実現した。
	小 計						9	0	0	69	5	74	6	0	0	49	0	49	
	2	② 中高生自主事業 ババママプレ体験 中高生とあそぼう	7・8月		14	11	8	31	115	54	16	216	2	21	13	24	16	74	ババママプレ体験・・・保健センターの協力の下、妊婦体験で人形を使つての赤ちゃんの抱っこを経験した。乳幼児の母親から、出産・育児についての話を聞き、真剣に耳を傾けていた中学生の姿があった。その姿を見て、乳幼児の親からも「今、親に思ふ気持ちをそのまま忘れないで、親になった時に思い出して欲しい」など話をしていた。同じ地域に住む人と命についての話ができる貴重な時間となった。
	小 計						8	31	115	54	16	216	2	21	13	24	16	74	
子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談事業	月1回	12	13	13	12	11	0	0	11	22	12	0	0	0	2	2	相談日に来館され、話を聞いて欲しいという方は少ないが、乳幼児クラブ後、何気なく話をしていくうちに相談をされる方が多かった。話をされていく方からは、児童館が安心できる場となっている。
		② 講習・講演・他連携 赤い羽根共同募金配分金事業 「くす田博士のサイエンスショー」 「体操のお兄さんとあそぼう」 歳末助け合い募金配分金事業 「たじみ児童館将棋まつり」 わんぱく広場	5・11・3月	2			3	165	56	3	187	411	4	27	30	1	41	99	赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金の配分金事業を実施。児童を対象にした内容を計画し、サイエンスショーや、将棋のプロの棋士を招いた将棋まつりなどを行い、多くの参加者があった。乳幼児親子対象「体操のお兄さんとあそぼう」では平日に企画し親子のふれあいの場所とした。
		② 母親クラブ	月1回				16	221	21	0	215	457	11	169	18	0	162	349	活動3年目の母親クラブ「リトルオアシス」は、各活動を担当制で活動を実施。児童館との共催行事に加え、「炊き出し体験」では活動の内容をまとめ、小泉公民館の行事の際に展示物として参加。
	小 計						31	397	77	3	413	890	27	196	48	1	205	450	
	2	③ 子育て自主事業 支援児広場	1月5日		14	12	1	0	11	4	6	21	1	0	3	6	6	15	冬休みに『放課後デイサービスおひさま』との連携事業としてお正月遊びを楽しんだ。おひさまの参加者の方には、遊び場の提供は嬉しいので今後も、実施して欲しいと要望があった。
	小 計						1	0	11	4	6	21	1	0	3	6	6	15	